



ハイドロキシアバタイト配合

# Apashield

アパシールド

管理医療機器 歯科用知覚過敏抑制材料

ハイドロキシアパタイト配合アパシールドとは、

**歯科医院で使用する  
歯科用知覚過敏抑制材料**です。

## 4つの特長



1 ハイドロキシアパタイトが  
露出した象牙細管を直接封鎖し、  
知覚過敏を抑制する

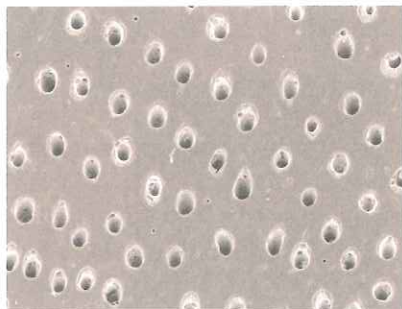
2 ワンペーストタイプなので、  
カンタンに塗布できる

3 歯のエナメル質の主成分である  
ハイドロキシアパタイトを配合し、  
生体親和性に優れる

4 保険適用が可能

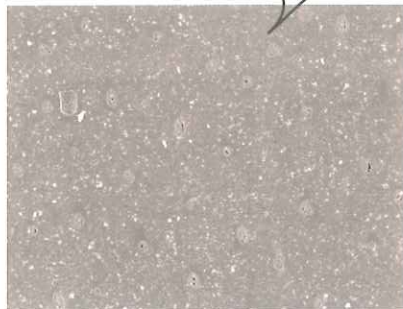
## 象牙細管封鎖性 (SEM観察像)

開孔した象牙細管を  
ハイドロキシアパタイトで封鎖



象牙細管を開孔させた象牙質面

ハイドロキシアパタイトが  
象牙細管を直接封鎖



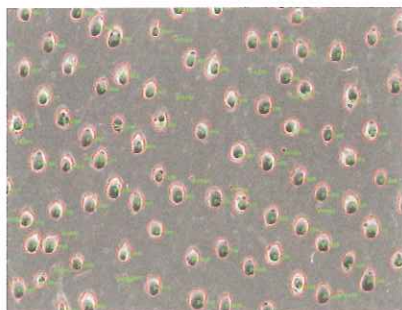
アバシールド処理面

象牙細管開口切片の作成：平行象牙質切片（ヒト抜去歯）をクエン酸系処理材にて2秒間エッチング  
製材塗布：アバシールドをラバーカップにて30秒間こすり塗り

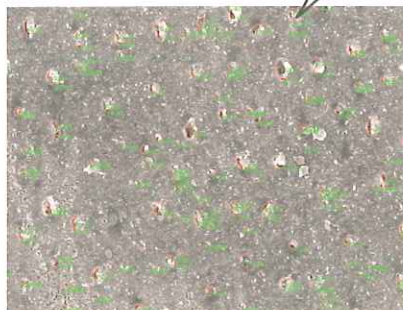
## 象牙細管封鎖率 (SEM観察像の画像解析)

象牙細管封鎖率80%<sup>※</sup>以上

開口部を表わす赤丸が、  
アバシールドの  
処理によって減少



象牙細管開孔象牙質面  
(面積：338259pix)



アバシールド処理面  
(面積：17855pix)

※ 試験方法により封鎖率は異なります

SEM図を画像処理ソフト (Image-Pro Plus、Media Cybernetics, Inc.) に取り込み、  
象牙細管の面積と封鎖した部位の面積を算出

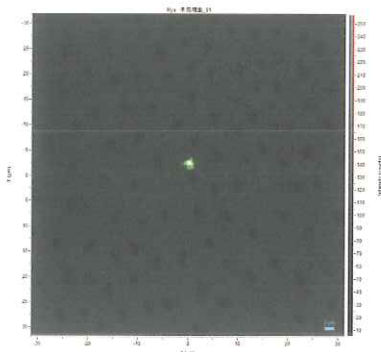
$$\text{象牙細管封鎖率 (\%)} = \frac{(\text{コントロール面の開孔面積} - \text{処理面の開孔面積})}{(\text{コントロール面の開孔面積})} \times 100$$

## 処理後の細管封鎖部位の物性 (ラマン分光分析法で解析)

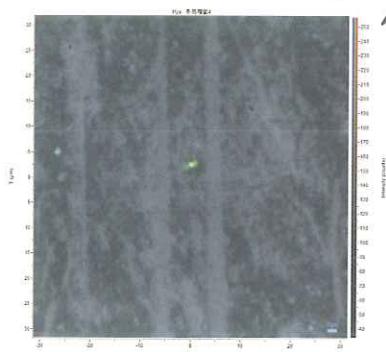
象牙細管開孔部が  
ハイドロキシアパタイトによって封鎖

▼黒丸で示した緑の部位をレーザラマン顕微鏡で解析

露出している  
象牙細管開孔部を、  
アパシールドが封鎖

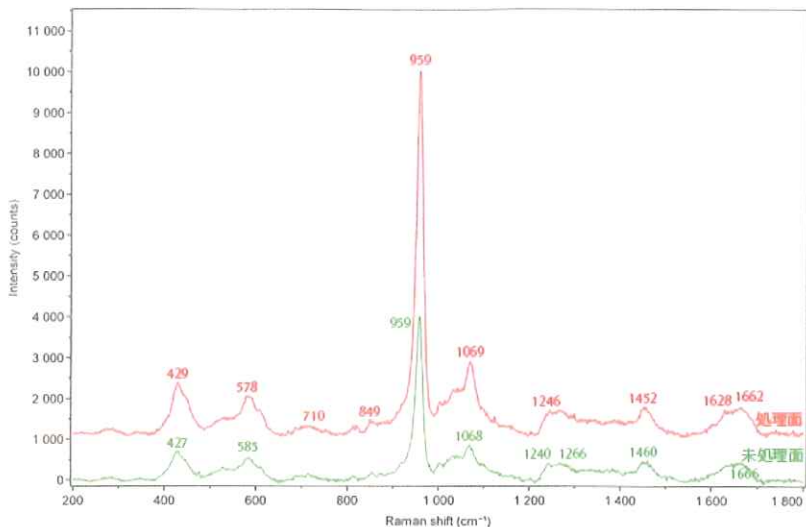


象牙細管開孔象牙質面



アパシールド処理面

▼アパシールドによる象牙質の処理効果



アパシールド処理面のラマンスペクトルの強度は未処理面より強く、  
本品由来のハイドロキシアパタイトで封鎖されていることを確認

## 使い方



患部の唾液・プラークを綿球などで取り除き、  
過剰に付着したプラークやステインは  
歯面研磨材などで落とす。  
その後、ロールワッテなどで防湿を行なう。



トレイやダッペングラスなどにペーストを  
取り出した後、患部を覆う程度の量を  
ラバーカップ・綿棒等に採取する。

※ラバーカップを使用する場合はやわらかめの  
素材(トリートメントカップ推奨)を選択



1歯あたり30秒間押し込むようにこすり塗る。  
ラバーカップ使用時、コントラの回転数は  
1,000rpm以下にする。



水洗してペーストを除去する。



エアードライ等で処置効果を確認する。  
症状が消退していない場合、  
2~5を歯科医師の判断にて繰り返す。

使い方の動画はこちら



## FAQ

### アバシールドについて

- Q1. においや味はありますか？**  
ピーチフレーバーです。においや強い苦味はありません。
- Q2. どのようにして象牙細管を封鎖しますか？**  
ペーストを直接患部にすり込むことで、  
ハイドロキシアパタイトが露出した象牙細管を封鎖。  
知覚過敏を抑制します。
- Q3. フッ化物との併用は可能ですか？**  
可能です。フッ化物を口腔内に残留させたい場合は、  
アバシールドを先に塗布してください。
- Q4. PMTCやトリートメントケアを行なう場合、  
どのタイミングで使用しますか？**  
PMTCなどプロフェッショナルケアの後にご使用ください。
- Q5. 塗布時、歯肉に付着しても大丈夫ですか？**  
問題ありません。
- Q6. 塗布後すぐに水洗したり、飲食できますか？**  
塗布後、すぐに水洗できます。  
飲食は、処置後30分お控えください。

### 知覚過敏抑制効果に関して

- Q1. アバシールド塗布後、象牙細管内の封鎖物は  
すぐ取れませんか？**  
500回のサーマルサイクル試験<sup>※1</sup>を行なった結果、  
試験後の象牙細管封鎖率は80%以上<sup>※2</sup>を保っていることを確認しています。  
ただし、使用する歯ブラシや歯みがき剤・歯ブラシ圧などによって

歯が削れるとともに、封鎖物も取れてしまう恐れがあるため、必要に応じてセルフケアの提案を行なってください。

※1 サーマルサイクル試験条件

冷水槽温度：5℃・温水槽温度：55℃・サイクル数：500回

浸漬時間：冷水槽、温水槽ともに20秒・移動時間（各浴槽間）：10秒

※2 試験方法により封鎖率は異なります

## Q2. レジン系知覚過敏材の上からアバシールドを塗布しても、効果はありますか？

効果は期待できません。レジン除去してから、象牙質面に対してアバシールドの塗布をおすすめします。

## Q3. アバシールドは補綴物装着前の形成面に使用できますか？

配合されているグリセリンの影響で、接着の強さに影響を及ぼす可能性があります。補綴物装着前の形成面に使用することはお控えください。

## Q4. ホワイトニング処置中にアバシールドは使用できますか？

塗布できます。ホワイトニングの効果に影響を及ぼすことなく、ホワイトニングの処置前・処置中にかかわらず塗布が可能です。また、塗布後の変色もありません。

## その他

### Q1. アバガードリナメルやトリートメントペーストとの違いはなんですか？

配合されているハイドロキシアパタイトが違います。アバシールドに配合されているものは、象牙細管の封鎖を目的とした粒子設計を行なっています。

### Q2. 知覚過敏抑制以外に再石灰化・再結晶化の効果はありますか？

アバシールドに配合されているハイドロキシアパタイトは、象牙細管封鎖に特化したものです。再石灰化・再結晶化効果の知見は現在のところありません。再石灰化・再結晶化を促進したい場合は、ハイドロキシアパタイト配合歯磨剤やペーストをご活用ください。

管理医療機器  
歯科用知覚過敏抑制材料  
ハイドロキシアパタイト配合

Apashield  
アパシールド

販売名：アパシールド

内容量：30g

医院価格：8,500円（税別）

医院販売単位：1本

製造販売元：株式会社サンギ

発売元：株式会社オーラルケア

医療機器製造販売認証番号 303AGBZX00005000

お問い合わせは……

 **0120-500-418** ヨイハ

株式会社オーラルケア 〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 2-32-9 | <https://www.oralcare.co.jp/>

●無断での複写・複製、転載はお断りします。copyright © 2022, OralCare All Rights Reserved.

SM2212